

2018年10月26日

報道関係各位

シミックファーマサイエンス株式会社
ソフィオンバイオサイエンス株式会社

シミックファーマサイエンスとソフィオンバイオサイエンスが業務提携
—オートパッチクランプシステムによるイオンチャネル測定の受託開始—

シミックファーマサイエンス株式会社（本社：山梨県北杜市、代表取締役社長：小作寛、以下「シミックファーマサイエンス」）とソフィオンバイオサイエンス株式会社（本社：埼玉県本庄市、代表取締役社長：鶴淵雄士、以下「ソフィオン」）は10月19日付けで、オートパッチクランプシステム[※]（以下「オートパッチ」）を用いた各種イオンチャネルの化合物評価試験の実施について、業務提携の契約を締結したことをお知らせします。

今回の提携により、オートパッチを用いたイオンチャネル測定を、国内で一貫して行えるようになります。高品質かつ安価、迅速にイオンチャネル測定を行うことで、お客様の新薬開発に貢献してまいります。

医薬品開発では開発初期段階で、スクリーニング試験の一環として、新薬候補化合物のイオンチャネルに対する作用を計測しています。現在日本国内では、大量の化合物を複数の細胞を用いて測定可能なオートパッチを保有する受託施設が無く、新薬開発企業の多くは、海外の施設に測定を委託しています。

ソフィオンは、イオンチャネル関連ビジネスのグローバル大手 Sophion Bioscience A/S の日本法人として、最新の測定機種と経験豊富な専門家を有し、新薬候補化合物のイオンチャネルに対する作用を短時間で大量に測定できます。

シミックファーマサイエンスは、スクリーニング試験から GLP 試験、臨床試験まで一貫した薬理試験支援の経験を有しています。ソフィオンの測定施設およびデータ品質を保証することに加え、国が定める承認申請時の信頼性基準に準拠した測定サービスを提供することも可能です。

※オートパッチクランプシステム

細胞膜を介したイオンの挙動に伴って発生する電流を測定するシステムです。複数の細胞を用いて、新薬候補化合物のイオンチャネルに対する作用を、自動化により短時間かつ大量に直接測定できます。

【シミックファーマサイエンス株式会社について】

シミックファーマサイエンスは、シミックホールディングス株式会社の100%子会社として、医薬品・医療機器等の研究開発ステージから商用ステージまで製品ライフサイクル全般の非臨床分野におけるソリューションを提供しています。日米欧アジアにおいて、製品開発から製造、営業・マーケティングまでお客様のバリューチェーンをフルレンジでサポートします。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.cmic-phs.com/>

【ソフィオンバイオサイエンス株式会社について】

ソフィオンバイオサイエンスは、イオンチャネル関連ビジネスのグローバル市場において、顧客満足度の高い製品とサービスを提供するデンマーク企業、Sophion Bioscience A/Sが100%出資する日本法人です。当社はソリューションプロバイダーとして、国内の大手製薬企業の多くで稼働する当社のオートパッチがより効果的かつ安定的に活用されるよう、その運用に関するサポートやトレーニング、アプリケーション開発などのサービスを提供します。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://sophion.co.jp/>

【営業に関するお問い合わせ先】

- ・シミックファーマサイエンス株式会社 シミックバイオリサーチセンター 担当：秋江
Tel: 0551-36-2455 E-mail: yasuki-akie@cmic.co.jp

【報道関係からのお問い合わせ先】

- ・シミックホールディングス株式会社 PRグループ 担当：朝津
Tel: 03-6779-8200 E-mail: pr@cmic.co.jp

- ・ソフィオンバイオサイエンス株式会社 ソフィオンバイオサイエンス 担当：芝野
Tel: 0495-71-8811 E-mail: ysh@sophion.com